

猫の健康診断

キャンペーン

2019

今年は選べる4つのコース
早期発見が可能な腎臓病マーカー(SDMA)を
加えたさらに格安なコース！

期間限定

11月1日
~12月31日

A

基本コース

血液検査 (19項目+SDMA) +
血球計算

¥9,800

B

選べる/
安心コース

基本コース+1項目

- ① T4 (甲状腺ホルモンの検査)
- ② fPL (膀胱炎の検査)
- ③ NT-proBNP (心臓病の検査)

¥12,800

C

選べる/
しっかりコース

基本コース+2項目

- ① T4 + fPL
- ② T4 + NT-proBNP
- ③ fPL + NT-proBNP

¥17,800

D

とことんコース

基本コース + T4 +
fPL + NT-proBNP

¥21,800

血液検査とは…血球計算で赤血球・白血球・血小板などを調べ、血液化学検査で栄養状態・血糖・肝臓・腎臓・蛋白質・電解質などの内臓の機能を調べます。

注目！オプションメニュー

A~Dのコースと一緒に行うと
値引き価格で行えます

- 尿検査 ¥1,000 (通常¥1,500)
- 腹部エコー検査 ¥4,000 (通常¥5,000)
- UPC ¥1,500 (通常¥2,000)
- 血圧測定 ¥2,000 (通常¥3,000)
- 胸部・腹部レントゲン検査 ¥8,000 (通常¥12,000)





アリーズ動物病院

TEL:03-3465-1222

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-30-3



動物病院うみとそら

TEL:03-3327-1222

〒168-0063 東京都杉並区和泉 3-60-12



ココニール動物病院

TEL:03-3387-2211

〒165-0027 東京都中野区野方 1-30-2

ワクチン接種 年1回

ワクチンは、伝染病から体を守るための大切な予防注射です。伝染病の中には重症化すると死亡してしまうものもあるので、ワクチン接種による病気の予防をしましょう。

当院では、3種と5種の混合ワクチンに加えて猫免疫不全ウイルス感染症(猫エイズ)のワクチンも取り扱っております。ワクチンの種類は獣医師にご相談ください。

注意

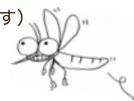
- ・ワクチン接種後、免疫力がつくのに若干の日数を要します。それまではストレスを与えたりほかの猫さんとの接触は避けてください。
- ・ワクチン接種後は安静に過ごしてください。元気や食欲がなくなるなど一時的な副作用が出る場合があります。普段と違った様子が見られたらすぐに当院へご連絡ください。

猫のフィラリア症

ひも状の虫が蚊を媒介し、心臓や肺の内部に寄生する病気です。ワンちゃんでもよく知られていますが、猫さんにも寄生します。最近の報告では、10頭に1頭が感染しているというデータもあります。ワンちゃんよりも感染の発見がしづらいため、原因不明の呼吸困難、嘔吐、咳などにより亡くなってしまった子が実はフィラリアに感染していたというケースもあります。お薬で予防できる病気ですので、予防をおすすめしています。

お薬のタイプ スポットタイプ(ノミと一緒に予防できます)
錠剤

予防期間 6月~12月



ノミの予防

「なんだか最近痒がっている」「黒い砂っぽい汚れがついている」なんていうことはありませんか?もしかしたらそれはノミのせいかもしれません。

ノミが寄生すると、痒みなどの皮膚のトラブルや多量に寄生することによるアレルギー反応、貧血などの症状が出ます。また、糸虫という寄生虫の媒介や、人間への寄生もするので注意が必要です。

お外に行かない猫さんでも、人間が外から持ち込んだり、網戸越しに進入したり、ペットホテル先でうつってしまったり...と感染の危険はゼロではありませんので油断は禁物です。

目安は月に1回、しっかりと予防しましょう。

お薬のタイプ スポットタイプ

予防期間 お外に行く猫さん...1年中
室内飼育の猫さん...4月から11月をおすすめしています

尿検査 ~おっしこのトラブルありませんか?~

尿検査は全身状態を知るための大切な検査のひとつです。それと同時にこの時期に大変よく発生する、膀胱炎や結石などは放っておくと命に危険が生じることもあります。それらをまとめて下部尿路疾患と言いますが、結石は雄猫に多く、膀胱炎は雌猫に多いと言われています。

初めのうちは無症状のこともあり、症状が出るころには病態が進行してしまっていることもありますので、身体検査や血液検査などと一緒におっしこの状態もチェックしてみましょう。

腎臓病マーカー (SDMA)

腎不全は猫に多い病気で、特に高齢の猫は3頭に1頭は罹患していると言われています。

腎臓病マーカー (SDMA)はこの腎不全を早期発見することによって早期治療することが可能な新しい血液検査です。



予防と検査が
大事ニヤ!